

取扱説明書

このたびは当社照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み充分理解して、正しくお使いください。
この取扱説明書は他の商品と共にになっているため、商品と姿図が違う場合があります。

工事店様へ…この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

シーリングファン LFARE-17276

(電球形蛍光灯15W形 ×6灯) プルレス・リモコン付

● ご注意とおねがい



■施工には電気工事士の資格が必要です。

電源の工事は電気工事店におまかせください。また、部品の追加、変更などの器具の改造は絶対にしないでください。器具のすきまに金属類(針金など)を絶対に差し込まないでください。感電の危険があります。



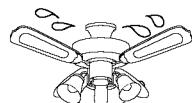
■器具・ランプをおおつたりしないでください。加熱・火災・短寿命などの故障の原因になります。



■木ネジ取付けの場合、取付け面の強度を十分確認し、あらかじめ補強するか、補強材のあるところに取付けてください。(落下して、けがの原因となります。)



■こんな場所では使用しないでください。
●ストーブなど、温度の高くなるものの真上やその付近。



■定格電圧 交流100V以外で使用しないでください。過熱し、火災の原因となります。



●台所・風呂場など水や湿気の多い場所。火災や感電の原因になります。



●手をふれないでください。



■必ず指定W数以下のランプを使用してください。



■羽根が回っている時は絶対に手で触れたり棒等を差し込んだりしないでください。大きなけがの原因となったり、器具の破損につながります。



■羽根の回転方向を変えるときは、完全に回転が止まってから切り替えてください。モーターの故障の原因になります。



■器具の近くではラジオやテレビに雑音が入ったり他の家電品の赤外線リモコンが作動しない場合があります。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。



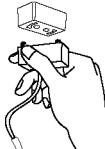
■壁付調光器のある回路では使用できません。



■器具の取付けは、本体表示並びに取扱説明書にしたがい確実に行ってください。取付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。



■電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。



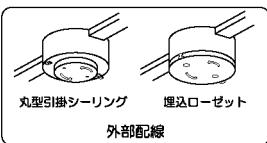
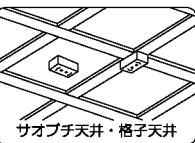
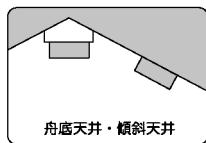
※天井の材質や構造によって、天井が変色する可能性があります。

●取付け前のご注意

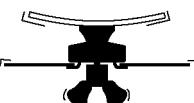
△ 警告 しろうと工事は危険です。電源の工事は電気工事店におまかせください。

●こんな天井にはとりつけできません

- 器具が天井面に密着しない天井。(器具がグラついて危険です。)

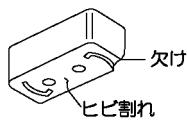


- 簡単にたわむ弱い天井。



●このままでは使えない配線器具

(電気店に依頼して新しい配線器具と交換してください。)



露出タイプ

破損しているもの

シーリングハンガ付きのもの



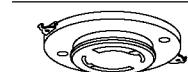
ぐらぐらしているもの



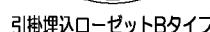
電線工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。



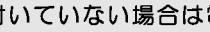
引掛埋込ローゼットAタイプ



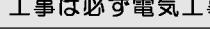
丸型引掛けシーリングAタイプ



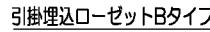
角型引掛けシーリング



埋込ローゼット



外部配線



引掛け埋込ローゼットBタイプ



角型引掛けシーリング



丸型引掛けシーリング



丸型引掛けシーリングBタイプ

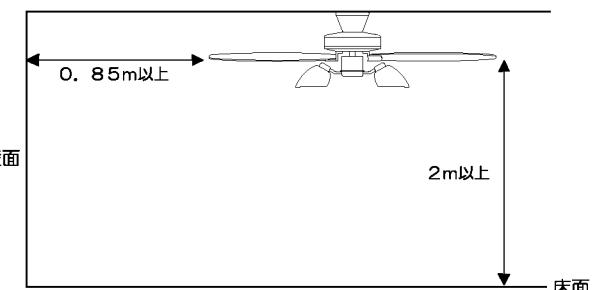
付いていない場合は電気工事店に依頼して取付けてください。

- 電線工事は電気工事士の資格が必要です。
- 工事は必ず電気工事店に依頼してください。

●取付位置を確認する

- 壁面から羽根の先端まで(0.85m以上)離してください。
風の影響で器具が振動する恐れがあります。

- 床面から羽根まで(2m以上)離してください。



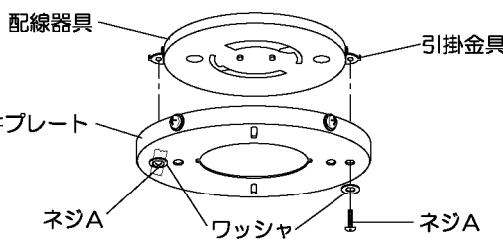
●器具の取付けかた

△ 注意 必ず電源を切ってください。

△ 注意 この器具は天井取付専用です。天井以外には取付けないでください。

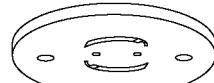
① 天井プレートを取り付ける(配線器具により2通りあります。)

ローゼットの場合



天井プレートにテープ止めしてある
ネジAとワッシャで、埋込ローゼット
の引掛け金具に取付けてください。(2ヶ所)

ローゼットに引掛け金具がない場合

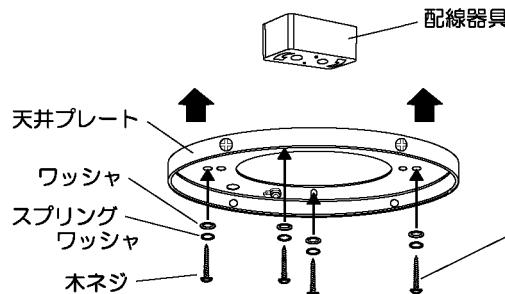
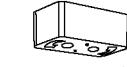


ローゼットに引掛け金具がない場合は
電気工事店にご相談ください。

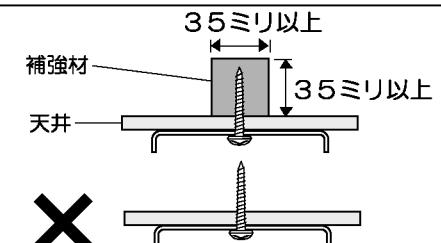


警告 木ネジ取付け時の強度は、天井側の強度に依存します。あらかじめ補強するか、補強材のあるところに取付けてください。
(落下して、けがの原因となります。)

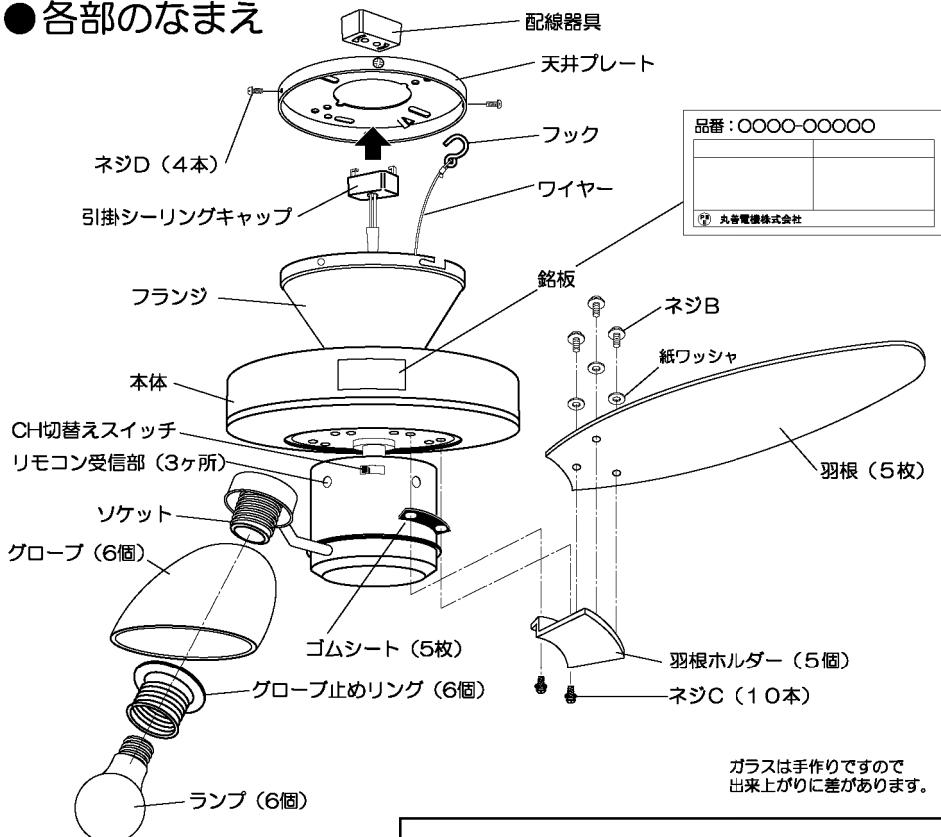
ローゼット以外の場合



警告 木ネジは必ず補強材のある箇所に
確実にとめてください。



●各部のなまえ



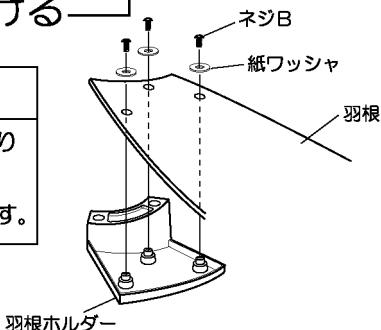
●付属部品

リモコン送信機セット	
	リモコンホルダー (木ネジ2本付)
	単3形乾電池 (2本)
送信機	
	天井プレート取付け用 木ネジ (4本) スプリングワッシャ (4枚) ワッシャ (4枚) ※配線器具がローゼットの場合は、使用しません。
	羽根取付け用 ネジB (16本) (うち、予備 1本) 紙ワッシャ (16枚) (うち、予備 1枚)
ゴムシート (5枚)	

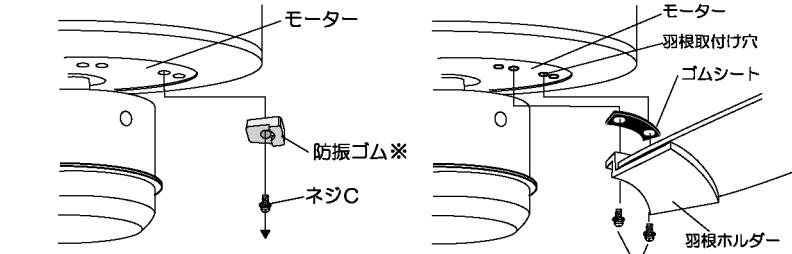
② 羽根を取付ける

注意

固定用ネジはしっかりと締付けてください。
落下の原因となります。



1. 付属のネジBで羽根と羽根ホルダーを固定してください。



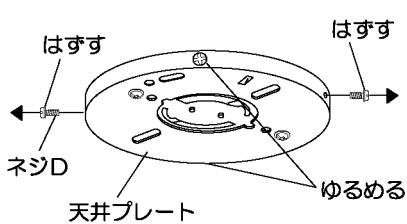
2. モーターに付いている防振ゴムとネジCを取りはずしてください。

※防振ゴムは輸送時にモーターを固定するためのものです。取りはずした後は使いません。

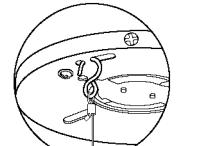
3. ゴムシートをモーターにある羽根の取付け穴に合わせて貼りつけます。
(ゴムシートは、両面テープが付いています。)
次にネジCで羽根ホルダーをモーターに固定してください。

③ 配線器具に接続する

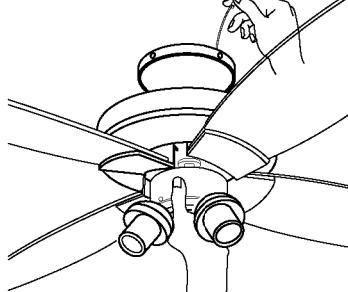
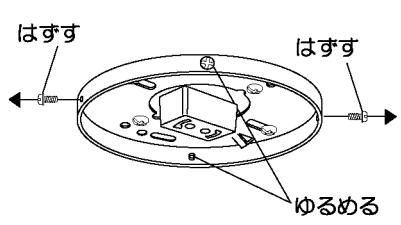
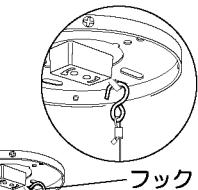
(図は、「引掛埋込ローゼットA」と、「角形引掛シーリング」ですが、他の配線器具の場合も、同様に行って下さい。)



ローゼットの場合
○□穴にかける



ローゼット以外の場合
△穴にかける



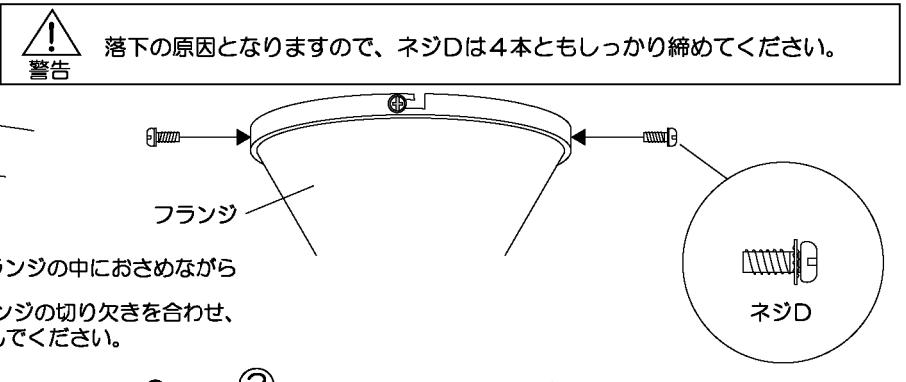
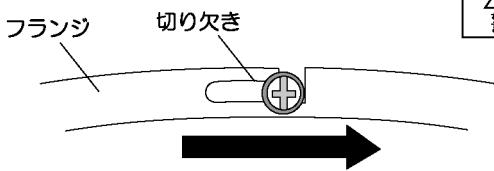
1. あらかじめ、天井プレートに付いてあるネジDの一対をはずし、もう一対のネジDをゆるめておきます。

2. 本体を支え、フックを天井プレートの○□穴または△穴に引掛けます。



3. 引掛シーリングキャップを配線器具に接続します。

④ 本体を取り付ける



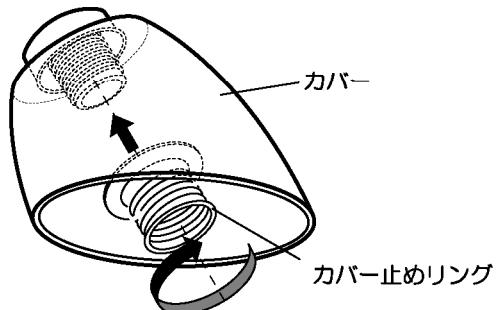
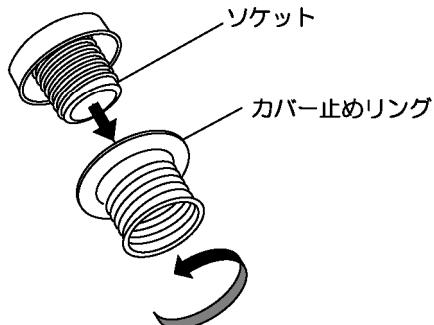
1. 本体部分をしっかりと支えて、ワイヤーをフランジの中におさめながら

③-1でゆるめたネジD（2ヶ所）にフランジの切り欠きを合わせ、本体を右へ止まるまで回し、ネジを締め込んでください。

2. 次に③-1ではすしたネジDを再びはずした箇所にねじ込んでください。

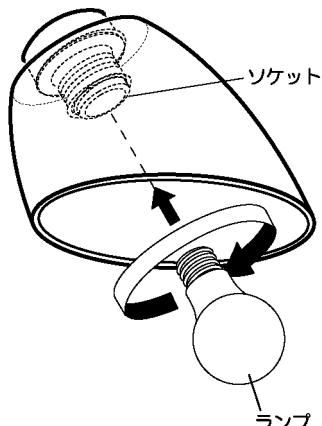
⑤ カバーを取付ける

1. カバー止めリングをソケットからはずしてください。 2. カバーをカバー止めリングで取付けてください。

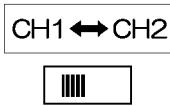


⑥ ランプを取付け、CH切替スイッチ設定を確認する

1. ランプをソケットに取付けてください。



2. 本体側面の「CH切替えスイッチ」を操作してリモコンのCHとあわせてください。



注意 電球交換の際は必ず指定のワット数以下の電球をご使用ください。

- ・一般電球と蛍光ランプの混用はしないでください。
- ・電球形蛍光ランプを使用する場合 15W形以下にしてください。
(ランプの短寿命の原因となります。)
- ・海外メーカー製の電球形蛍光ランプは使用しないでください。
(リモコン受信エラーの原因となります。)

注意 点灯中や消灯直後の電球は高温で大変危険になっておりますので手を触れないでください。

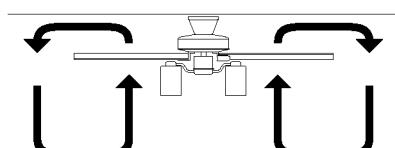
●冷暖房時の快適・省エネ効果について

■室温を均一化 空気の循環により温度ムラを抑えることで、暖房時には天井近くにたまる暖気を、また冷房時には足元の冷気を循環させ室内を快適にします。

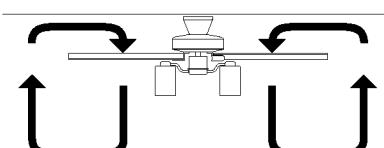
■冷暖房費を節約 冷暖房機器とシーリングファンを併用することで、効率的な冷暖房を実現。エアコンだけの場合に比べて冷暖房費を節約できます。

●シーリングファンの運転により、夏冬ともに床面と天井面の温度差が縮まります。

冬（暖房時）

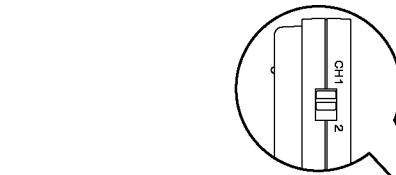


夏（冷房時）



※ファンの風向は、リモコン送信機側面の「風向切替スイッチ」で設定してください。

リモコンで操作する



チャンネル切替スイッチ CH1 / 2

器具のチャンネルに合わせます。
2台ご使用の場合、各器具に合わせて切り替えます。（対応機種に限る。）

ファン操作ボタン 高速
中速
低速

「ピ・ピ」と音がして、選んだ速度でファンが回転します。

ファン停止ボタン 停止

「ピー」と音がしてファンが停止します

リモコン品番 MD5



- 操作距離は天井、壁の色や材質によって変わります。
- リモコンを落としたり強い衝撃を与えないでください。
- 室温が低いとリモコンが効きにくくなることがあります。
- 短時間でも停電が起こると復旧時に点灯状態が全灯に切替わる場合があります。
長時間使わないときは、壁スイッチを切ることをお勧めします。

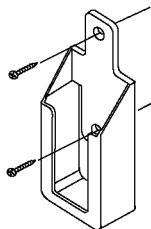
風向 風向切替スイッチ
ファンの風向きを切替えます。 風向
—冬（暖房時）
—夏（冷房時）
! 風向切替えは羽根が完全に止まってから行ってください。

リズム リズム回転ボタン
ファン回転時に押すと「ピッ」と音がしてファンがリズム回転します。
※リズム回転は約40秒間ON、約35秒間OFFを繰り返します。

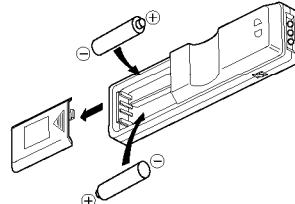
ON/OFF 「ピッ」と音がして点灯・消灯を繰り返します。

●ホルダーの取付け方

付属の木ネジで壁等に取り付けてください。



●電池の交換方法



△ 注意

- 新旧、異種の電池を混用しないでください。
- 電池の $\oplus\ominus$ は正しく入れてください。
- 単3形乾電池をご使用ください。
- 使用後は可燃ゴミに入れないでください。

壁スイッチで操作する

- 本機は、壁スイッチだけでもファンや照明をある程度操作できます。

最初に壁スイッチをONにし、少し（3秒以上）経ってから、下記のようにファンまたは照明の操作を行ってください。
※初回電源ON時は、照明のみ点灯しファンは作動しません。

ファンを操作したい



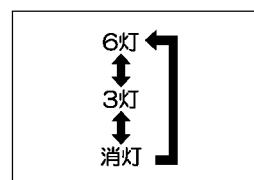
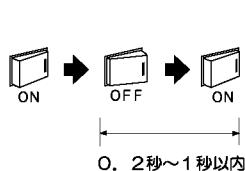
●壁スイッチをゆっくり（1.5秒～3秒以内）OFF→ONさせると「ピ・ピ」と受信音が2回鳴り、ファンの回転速度が下記の順序で切替わります。（停止時は「ピー」と1回鳴ります）



照明を操作したい



●壁スイッチをぱぱやく（1秒以内）OFF→ONさせると「ピッ」と受信音が鳴り点灯状態が切替わります。



※スイッチにライトが付いたタイプでは切替えができない場合があります。

※長時間使用しないときは節電のために壁スイッチはOFFにしてください。

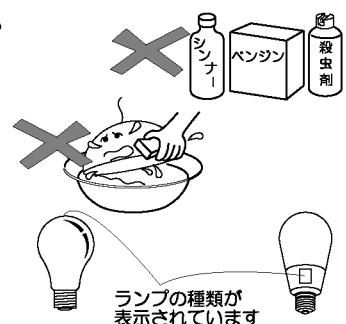
- 仕様 ※下記表示の値は標準値であり多少異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

型 番	L F A R E - 1 7 2 7 6
リ モ コ ン	赤 外 線 式
C H 切 替 スイ ツ チ	スライドスイッチ式
定 格 電 壓 (V)	A C 1 0 0 V
周 波 数 (H z)	5 0 H z / 6 0 H z (周 波 数 に よ り て 回 転 速 度 は 变 わ り ま す。)
消 費 電 力 (サーキュレータのみ)	8 W ~ 3 0 W
全 幅	約 1 , 1 0 0 m m
全 高	約 3 1 2 m m
重 量	約 8 . 9 k g
適 合 ラ ン プ	一 般 電 球 6 0 W (L w 6 0 W) 以 下 6 灯 電 球 形 蛍 光 灯 1 5 形 (E F A 1 5 形) 以 下 6 灯

●お手入れとランプ交換について

※必ず電源を切ってください

- 器具の汚れは、石けん水を浸したやわらかい布をかたく絞って拭きとってください。
- シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけないでください。
- 器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にやめてください。
- ランプが黒化して明るさが低下したらランプの寿命です器具に合ったワット数のランプをお求めください。
（ランプが冷えてから取り替えてください。）
- 電球形蛍光ランプに交換する場合、ランプは15形以下
一般電球は60W以下にしてください。（ランプの短寿命の原因となります。）
- 海外メーカー製の電球形蛍光ランプは使用しないでください。
(リモコン受信エラーの原因となります。)



●保守・点検に関する事項

⚠ 注意



■ランプ交換、お手入れの際には、必ず電源を切って下さい。電源を切らないと感電の原因になることがあります。



■ランプ交換やお手入れの際には、電源を切ってしばらくしてから行ってください。
消灯直後にランプ及びランプ周辺に触ると、やけどの原因になることがあります。



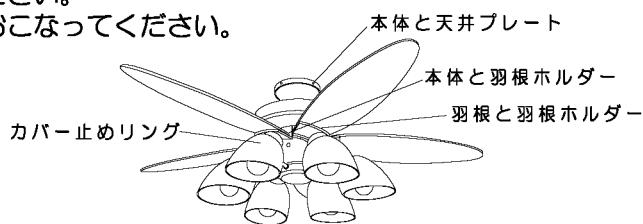
■ランプ交換等によりカバーなどをはずし、再度取付ける場合は、本体表示及び取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実に取付けないと落下によるけがの原因になります。



■モーターの振動で取付けネジ類がゆるむ恐れがあります。3ヶ月に1回程度、ネジ類がゆるんでいないか点検してください。
※点検は必ず電源を切ってからおこなってください。

●点検箇所

本体と天井プレート
本体と羽根ホルダー
羽根と羽根ホルダー
カバー止めリング



■明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃点検してください。
不具合がありましたら、そのまま使用しないで、工事店、電器店に修理を依頼してください。

●故障のときの処置

■ご使用中に異常が生じたときは下表を参考にお調べください。

■万一、煙がでたり、変な臭いがしたり、異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。

ファン・ランプがリモコン・壁スイッチで異常動作した時は、一度電源を5秒以上切って、再度電源を入れて操作してください。

●型番は器具の銘板に表示しております。

状態	主な原因
ファンが回転しない	●電源が切れている
ランプが点灯しない	●電源が切れている ●ソケットにランプが正常に取りついていない ●ランプの寿命
異音がする	●羽根を取付けるネジがゆるんでいる ●カバーを固定するカバー止めリングがゆるんでいる

●お問い合わせ

■お買い上げいただきました販売店・工事店または、下記までご連絡ください。

●お客様相談センター
フリーダイヤル

0120-159087

(受付時間: AM9:00~PM5:00 / 土・日・祝定休)



丸善電機株式会社

<http://www.maruzen-denki.co.jp>

本社 〒664-0845

兵庫県伊丹市東有岡2-16

SEL029200